

1989年

4月号

No.203

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部



▲普及する融雪道路



▲整備された彦三大通り歩道



校下民の願い実る

平成元年度の公民館行事は？

昭和63年度の瓢箪町公民館主催・共催による諸行事は、校下の皆さんの温かいご支援とご協力により、それぞれがとどこおりなく行われ、公民館活動の歴史にあらたな思い出の一頁を残しました。さて、昭和は平成に変わりましたが、新年度の公民館関連行事については大きな変更はなく、公民館創立40周年の意義をこめた形で進められて行くでしょう。日程など詳細は5月上旬頃、新年度公民館委員総会に提案、承認を経た上で館報6月号でお知らせいたします。その前に主な行事を月別にちょっとのぞいてみますが、あくまで案であることをおことわりしておきます。

(広報部)

〈5月〉 公民館委員総会・親子ハイキング・中央ブロックバレーボール大会・ほくしん杯ゲートボール大会

〈6月〉 中央ブロックソフトボール大会・町会対抗バレーボール大会・上期ゲートボール大会

〈7月〉 たなばたファイヤー・町会対抗ソフトボール大会・中央ブロックバドミントン大会・サマーキャンプ

〈8月〉 民謡おどりの夕べ・第11回ママさんソフトボール大会

〈9月〉 お祭り太鼓大会・しし舞い大会・校下敬老会

〈10月〉 第16回校下大運動会・市民バレーボール大会・下期ゲートボール大会

〈11月〉 第12回公民館文化祭・町会対抗バレーボール大会・市民バドミントン大会・校下バドミントン大会

〈1月〉 校下新年互礼会・校下成人式

◎研修会・講演会・各種教室は別途計画。

◎小学校体育館スポーツ開放(午後6～9時)
毎週月曜日 バドミントン練習

ㄨ 木曜日 バレーボール練習

ㄨ 土曜日 体力づくり(各種スポーツ)

◎広報委員会は毎月10日(日祝の場合11日)に行ないます。

4月の歩こう会は9日(日)朝7時集合、兼六園花見へ。

◆ 歩こう会63年度表彰と新年度予定発表

ひさご歩こう会は毎月第1日曜日に行なわれ、既に通算282回の実績を誇っていますが、今年度は次のみなさんが石川県健民運動推進本部から受賞されることになりました。

〈健歩賞〉	松本久美子	(横安江町)	64回
〈金賞〉	沖 芳枝	(堀川間ノ町)	38回
	田中美千子	(塩屋町・上)	35回
	上野 久子	(あげば会)	35回
	久田 兼三	(岩根町・下)	33回
	北谷 義友	(塩屋町・中)	33回
〈銀賞〉	富沢 永治	(横安江町)	21回
〈銅賞〉	塚本 玉江	(塩屋町・中)	15回
	大場奈美子	(巴 町)	10回

毎年3月末に受賞者がきめられますが、参加10回以上が銅賞、20回以上が銀賞、30回以上が金賞、50回以上が健歩賞、100回以上の方は知事表彰となっています。健康と親睦のために、ひさご歩こう会へお気軽にご参加ください。(お問い合わせは公民館へどうぞ)

〈平成元年度の予定表〉

月 日	集合時刻	行 先
4・9	7:00	兼六園花見
5・7	7:00	卯辰山たけのこ朝食会
6・4	7:00	九万坊(黒壁山)遠足
7・2	6:00	真成寺(東山)
8・6	6:00	瑞泉寺(白菊町)
9・3	6:00	豊国神社(東御影町)
10・1	9:00	サニーランド(バス)
11・5	6:00	心蓮社(山ノ上町)
12・3	7:00	雨宝院(千日町)
1・7	9:00	安江八幡宮参拝
2・4	7:00	静明寺(材木町)
3・18	7:00	兼六園梅林散策

◆ がんばったね「なわとび」大会

2月22日(水)午後2時から、1年から3年までの児童40人が集まり、準備体操をしたあとなわとびの前とび・後とび・片足とび・あやとび・こうさとび・二重とびに挑戦しました。その結果、総合回数で次のみなさんがよい成績をおさめました。

1年生	石丸のりこ	720回
1年生	中崎ともみ	339回
1年生	宮本 まい	320回
2年生	山本 康宏	539回
2年生	岡田 陽平	454回
2年生	岩本 慎史	424回
3年生	福光 毅	384回

(児童館)

◆ 仲良しスポーツ少年団の卒団式



“いつまでも
仲良しで”



3月25日(土)、仲良しスポーツ少年団の卒団式が行なわれ、男子19名と女子11名(写真)が数々の思い出を胸に、元気に巣立ちました。仲良しの活動を通じて得た体力、気力、団結心やマナー等をこれからの中学生活にも役立て、たくましく成長してください。なお今年度の新入団員は男子20名、女子8名です。

◆ 館報「ひょうたん」への提言

3月13日(月)夜、公民館役職員12名の出席で年度最終の広報委員会を開き、館報について話し合いました。提言のいくつかをご紹介します。(発言者のお名前は省略)

- 文章が以前よりやさしくなり、時にはユモアもあって親しみを感じている。
- 時々、写真の印刷が悪いので改善を望む。
- 行事の予告は簡潔に、報告はスポーツなら観戦の印象などまじえた記事がよい。
- 小さなできごとでも地域に密着したニュースを載せることで親しきが増すと思う。
- 公民館の創立40周年を記念して、館報「ひょうたん」の縮刷版を発行してはどうか。
- 公民館の窓口に館報用の投書箱を設置して広く情報を提供してもらったらよい。
- 記事の中での誤りを次の号で訂正してあるのはいいことで、好感がもてる。
- 校下在住の各分野のすぐれた人をたずねるとか、執筆してもらってはどうか。
- 2ページの小紙だが、毎月待っている人もおられるので、永続きさせてほしい。

1989年

5月号

No.204



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部



平成元年

金沢市制百周年 歴史に積みたす明るい未来

21世紀に向って躍進する金沢市に幸あれかし



◀ 全市一斉のイベント

◆ 暮色迫る街に旗行列

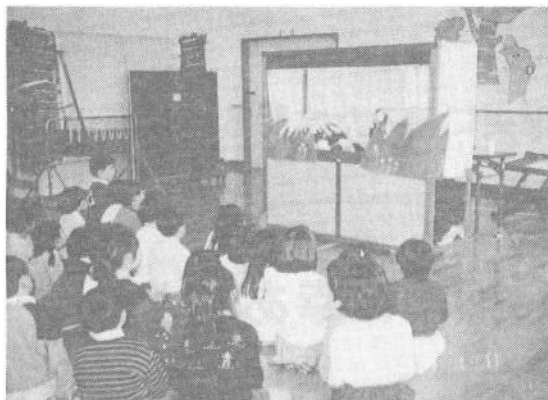
既にご承知の通り今年是我が金沢市に市制が施行されて百周年を迎えることになりました。百年と一口にいいますがその年月の重みは想像する以上のものがあると思います。

戦前は軍都としての一面を持ち、又北信越有数の学都として、さすが江戸時代より「加賀は天下の書府」としての伝統を守り高めて来て今日に至っています。市としても、文化

都市金沢を彩るのにふさわしい記念行事を計画していますが先ず4月1日午後5時半に校下の町連主催、少年連盟、他各種団体、小学校の皆さんのご協力で、正装もりりしい80名の鼓笛隊を先頭に軽快なマーチで威風堂々、シンボルマークの小旗を手に手に校下の一部の目ぬき通りを行進し、やがて花咲き匂うであろう暮れなずむ百万石城下の一郭にイベントの叙事詩の一コマを写し出しました。

◆ 入学おめでとうのつどい！

児童館では4月11日午後2時から新人学生のつどいがありました。ピカピカの1年生がよろこび一杯の顔で44人も集って開かれ、母親クラブのお母さん方の人形劇に身をのり出して見入る眼もまあーるく大きく、可愛らしい手で大きな拍手みんな大喜び、そしてゲーム等で遊び児童館から鉛筆ノートがお祝いに贈られました。



写真撮影

児童館

◆ オルガンのご寄贈ありがとうございました

児童館に此の度、塩屋町上の柿本勝雄様より足踏みオルガン1台、又岩根町東部の大村昭男様より、電子オルガン1台の寄贈がありました。早速子供さん達の情操教育に大いに役立てたいと思います。先ずは紙上をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

◆ 花と緑を調和させる町づくりを

当校下が金沢市の「花と緑のまちなみモデル地区」に指定されて今年で3年目を迎えますが、各町美化推進委員の皆さんや校下の方々の花を愛する努力が徐々に美しい町づくりに発展しています。今年も5月21日(日)午前9時30分に児童公園でベコニアの苗1,200株をおわけする予定ですので、よろしくお願いします。

◆ 校下交通推進隊の隊員をご推せん下さい

歩行者、通学児童、自転車利用者への交通安全指導と、事故のない明るい校下づくりのためのボランティア活動です。55歳位までの熱意のある方で、自せん、他せん、男女を問いません。連絡先は福岡重勝電話21-1949、又は島田一次電話21-1823までおねがいします。金沢東交通安全協会瓢箪支部

◆ 仲良しスポーツ少年団「春だより」

一年一年充実をめざす仲良しスポーツ少年団の平成元年度の新人団員はサッカーに男子22名女子バスケットに10名が入団しました。特に今年は異色のことで、3年生の飯田知佳子ちゃんが女子では初めてサッカーに入団しました。そして男子にまじって練習に励み、又16日の試合にも参加しました。今後もうけずに元気で頑張って名選手になるよりも、立派な団員になって下さい。



写真撮影

仲良し

後列一番左が飯田さん

◆ ボランティアの清掃ごくろうさま！

「ウインター イズ オヴァー アンド スプリング ハズ カム」 花の4月に背をむけて、こゝ児童公園周辺の清掃作業に汗を流す一団の人々は、老人憩いの家、東部、南部、西部鶴亀会員の方々でした。ありがとうございました。あなたがたのおかげで、花鳥風月の情をいささか知ることが出来ました。

◆ 親子ハイキングは5月14日

恒例の親子ハイキングは今年は5月14日(土)卯辰山の旧中央公民館分室(扇ヶ丘)へ行きます。運動のしやすい服装で、児童公園9時出発、おわん、はし、弁当、水筒、おやつ、しきものを忘れずに。雨天の時は午前10時から体育館に変更します。申込締切は5月10日まで。

◆ ほくしん杯ゲートボール大会は5月28日

北陸信用金庫彦三町支店主催の第7回ほくしん杯ゲートボール大会は、5月28日午前8時半から小学校運動場で開きます。参加希望者は5～6人編成で5月18日までに公民館へ申込んで下さい。参加料は1人200円。組合せ抽選は5月19日午前10時から公民館で。

1989年

6月号

No.205

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部

平成元年度 公民館事業計画 きまる

平成元年度公民館委員総会は5月8日(月)校下各町会選出の公民館委員80%の出席で開かれました。越村総務部長の司会ではじまり、村井公民館長が挨拶の中で、生涯教育の重要に伴う公民館活動の各種事業成功への支援と、特に本年度は市制百周年の市としての共通事業等の説明等もありました。引き続き63年度決算報告、平成元年度予算案、事業計画案等審議の上承認されました。次に委員の専門部配属を館長が委嘱し、全員を紹介したあと、七つの専門部が各室に分れて懇談を行ないました。承認された本年度公民館関連事業日程は次の通りです。

- 6月18(日) 町会対抗バレーボール大会
18(日) 中央ブロックソフトボール大会
25(日) 上期ゲートボール大会
30(土) 特別講演会 さわやかフェスタ
(市制100周年記念・文化ホール)
7月7(金) セタファイヤー
9(日) 中央ブロックバドミントン大会

- 9・16(日) 町会対抗ソフトボール大会
29・30(土・日) サマーキャンプ
8月12・13(土・日) 民謡踊りの夕べ
19・20(土・日) 婦人会民謡踊り
(中央公園・市制100周年記念)
20(日) 親子早朝散歩さわやかフェスタ
(兼六園・市制100周年記念)
27(日) 第11回ママさんソフトボール大会
9月9(日) 敬老会
14(日) お祭り太鼓大会
15(祝) しし舞い大会
10月1(日) 校下大運動会(予備8日(日))
22・29(日) 市民バレーボール大会
11月3(祝) 町会対抗バレーボール大会
5(日) 公民館文化祭
19(日) 中央ブロックバレーボール大会
26(日) 校下バドミントン大会
26(日) 市民バドミントン大会
1月3(水) 校下新年互礼会
15(祝) 校下成人式

元気にたのしく 親子ハイキング



公民館・児童館・少連共催の親子ハイキングは5月14日(日)、心配した天気も回復し親子役員110人が参加して卯辰山扇ヶ丘へ。目にしみる新緑がさんさんと降る日に映える中、



いろんなゲームやボール遊び、そして青空の下でのメッタ汁が何ともいえぬ味でした。松を渡る一陣の風のさわやかな松声をあとにして午後3時帰途につきました。

平成元年度 瓢箪町校下各種団体役員 (順不同)

◆各種団体長

町会連合会長	中 谷 弘	防犯交通委員会長	西 福	川 岡	善 重	作 勝
文化会館長	村 井 義 明	街頭交通推進隊長	吉 岡	岡 岡	尚 尚	子 子
公民館長	小 原 英 一	婦 人 会 長	吉 村	村 多	武 武	男 男
児童館長	清 水 外 喜	少年連盟育成委員長	本 横	山 山	富 富	子 子
老人憩いの家室長	新 幸 造	遺 族 会 長	清 水	岸 岸	外 喜	男 男
社会福祉協議会長	山 形 喜 一 郎	母子寡婦会長	宮 三	森 森	貞 貞	治 治
小学校長	伊 藤 裕 吉	身体障害者福祉協議会長	宮 本	本 本	栄 栄	松 松
育友会長	村 井 義 明	東部鶴亀会長				
消防分団長	涌 波 秀 博	南部鶴亀会長				
民生(児童)委員協議会総務		西部鶴亀会長				

町	名	町	会	長	芳治	昭久	重久	政優	敏正	和利	欣政	昭清	十義	和政	勝弘	弘外	善重	吉	公	民	館	委	員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
母衣町	睦親	三・2上	三・2下	三・3	三・4	三・5上	三・5中	三・5下	三・6	三・7	三・8	安江町	眼町	市町	川ノ町	餌宝町	宝町	宝町	宝町	塩屋町	塩屋町	塩屋町	岩根町	岩根町	岩根町	あげば	婦人																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
南	北	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	横	巴	象	象	笠堀	古	五	五	五	塩	塩	塩	岩	岩	岩	あ	婦																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
市	村	外	喜	次	(総)	久美子(青)	豊博正とよ三	郁	幹靖哲廣徳貞敏昭正通貞	良昭辰	久正輝尚	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
吉	南	山	津	村	西	若	前	浅	松	石	花	齊	村	酒	中	諸	寺	笹	真	塩	越	片	永	桶	宮	大	吉	奥	堀	原	吉																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
田	森	田	尾	林	玉	川	原	丸	尾	田	上	井	村	江	林	島	田	谷	村	山	井	坂	村	田	田	田	田	田	田	田	田	田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
外	喜	次	(総)	久美子(青)	豊博正とよ三	郁	幹靖哲廣徳貞敏昭正通貞	良昭辰	久正輝尚	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進	雄一	司伸	夫寛勝市臣	次進																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
瀬	戸	秀	和	(施)	秀和	(青)	田	丸	外	志	博	(体)	外	茂	次	(施)	宏与	(体)	節	(成)	弘	(視)	美	子	(広)	郎	(施)	江	(成)	かほ	る	(視)	男	(広)	洋	(視)	明	(総)	治	(視)	子	(総)	子	(体)	子	(広)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
川	津	中	近	山	山	野	後	松	中	竹	村	池	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田</

(総) ……総務部 (広) ……広報部 (成) ……成人教育部 (施) ……施設部
(青) ……青少年教育部 (体) 体育厚生部 (視) ……視聴覚部

◆ 公民館運営審議委員長きまる

4月28日に瓢箪町公民館運営審議委員会が開かれ、新しい運営審議委員長に、校下社会福祉協議会長の新幸造氏が就任されました。委員のお名前は3頁に掲載しました。

◆ 花と緑の美しい町づくりを

瓢箪町校下は昭和62年度より市の「花と緑のまちなみのモデル地区」に指定されていますが花を愛する人達の熱意とおせわで年々その成果があがっています。今年もその事業の一つとして、校下の緑と花の町推進協議会（中谷弘委員長）を中心に5月21日児童公園で各町美化推進委員と町会長のかたがたのおせわでベゴニア1,200株の苗をわけましたが、時あたかも市制百周年、文字通り錦上花を添えることになりました。

◆ 6月12日(月)から「緑と花のセミナー」

毎年心待ちにしておられるかたがたの「緑と花のセミナー」は6月12日から10月23日(月)まで月2回夜7時半から開きます。講師は石川花の会副会長の戸出実氏と、花まる店長の島村嘉一氏です。会費は千円(資料代ほか)6月10日までに公民館へ申込み下さい。

回	月 日	学 習 テーマ	講 師
1	6/12	寄植えつり鉢・サツキの新枝	戸出
2	6/26	クレマチス・病害虫防除	島村
3	7/10	夏の水やり・花づくりの失敗	戸出
4	7/24	洋ラン作り・観葉植物の管理	島村
5	8/14	お茶花のいろいろ	戸出
6	8/28	リンドウ・鉢物の増し土	島村
7	9/11	草花と球根・シクラメン	島村
8	9/25	スズ病対策・常緑樹の植付け	戸出
9	10/9	花木の枝切り・鉢物の肥料	戸出
10	10/23	鉢物の冬越しと正月用鉢物	島村

◆ 児童館の男の節句

児童館で男の節句こどもの日のおたのしみ会が5月10日午後3時から開かれ、1～3年生の46人が集まりレクリエーション協会の岡谷先生の指導で、かぶと作りリレーや、その他のゲームで遊技室をところせましとばかりにとび廻りたのしき一杯、そしてファンシーケーキを大事そうに持ち帰りました。

◆ 平成元年度の婦人学級日程きまる

校下婦人部長会議で本年度のひさご婦人学級は「よりよい明日の暮らしを拓くために共に集い学び合いましょう」をテーマに、学習内容が次のように決まりました。

回	月 日	時 間	学 習 主 題	講 師	場 所
1	6/21	10時	皆様はじめまして	市 職 員	市政バス
2	7/12	19時	暮らしの講座“食物と健康”	高田裕夫	公 民 館
3	9/12	10時	外国の女性に学ぶ	外国人留学生	〃
4	10/12	19時	暮らしとお菓子	千代芳子	〃
5	11/13	19時	家庭で楽しむパーティ料理	北村綾子	消費者会館
6	12/12	19時	経費税とくらし	税務署員	公 民
7	1/12	19時	閉閉式・反省会	未 定	

◆ 仲良しスポーツ少年団に知事表彰

5月14日(日)、県森林公園に於いて、石川県青少年団体協議会主催の、第17回県子ども大会津幡大会が挙行され、その席上仲良しスポーツ少年団(育成会長村井義明)に日頃の实りのある活動が認められ石川県知事より表彰を受けました。団員は勿論関係者一同今後の実践をすばらしいものにしたいと張り切っていました。



◆ 町会バレーボール大会は6月18日(日)

6月18日(日)午前9時から小学校体育館で。ゲーム編成、制約はこれまでどおり。申込と組合せ抽選会は6月7日(水)午後7時半。文化会館です。出場希望の町会はお集り下さい。

◆ 上期ゲートボール大会は6月25日(日)

公民館と老人憩いの家共催の上期ゲートボール大会は6月25日(日)午前8時から小学校運動場で開催します。出場申込は6月20日(火)までに公民館へ。

1989年

7月号

No.206



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部

市制百周年 意気上る百万石まつり

梅雨の季節ですが心配した雨をよそに、好こ恵まれた百万石まつり、しかも市制百周年という鳴物入りの今年はその前夜祭を色どるのにふさわしく6月13日夜の「子ども提灯・大鼓行列」に校下の少年連盟（吉村武育成委員長）の150名が役員20名と共に中央公園から校下まで、他校下に負けじと鼓笛隊を先頭に見事な行進で、しかも手造りのあんどんみこしが夜目にもくっきりと人目を引きました。そして金沢市制の一頁が新らしく書き加えられた夜でもありました。



(撮影 = 少年連盟)



(撮影 = 児童館)

7月の行事

◆ 七夕ファイヤーは7月7日(金)

公民館、児童館、少連共催の「七夕ファイヤー」は、7月7日(金)に小学校グラウンドで行ないます。子ども達各自が持ち寄る笹かざりは午後7時半まで受付、教育娯楽映画を見たあと8時すぎに点火する予定です。

◆ 町対抗ソフトボール大会は9日・16日

町対抗ソフトボール大会は7月9日(日)16日の二週に分けて小学校グラウンドで行ないますがふるってご参加下さい。詳細は町会担当者へおたずね下さい。

◆ 「8月の民謡おどりの夕べ」の速報

公民館恒例の夏の納涼「民謡踊りの夕べ」は例年ですと、お盆後の8月19日(土)・20日(日)の両日に実行される予定でしたが、皆さんすでにご承知のとおり金沢市制百周年に当りますので、8月19日(土)・20日(日)には全市を挙げて納涼「民謡踊りの夕べ」が中央公園で盛大に挙行される関係上、当校下では12日(土)・13日(日)に繰上げて行ないます。尚今年には例年がない催しものとして、模擬店(トコロテン・氷水、)等も考えていますので校下の皆さん方多ぜいおさそい下さいまして大いに夏の風物詩を満喫していただきたいと思っています。

◆ 壮拳 塩屋町下チーム昨秋に続き優勝

平成元年度上期バレーボール大会は6月18日(日)午前10時から小学校体育館で8チームが参加してファイトあふれる熱戦を展開、塩屋町下チームが、昨秋文化祭記念大会に引きつづき、今期春の北国銀行笠市支店杯を手にし記念品が贈られました。2位は岩根町東、3位は北親会、彦三五番丁の成績でした。

岩根町・東	2		2		0	堀川間ノ町
母衣町	0		2		2	彦三五番丁
北親会	2		0		0	あげば会
塩屋町・中	1		2		2	塩屋町・下
		優勝				
		0・2				
		塩屋町下				

優勝した塩屋町下チームのメンバーは、浅野、福田、戸出、三田村、北川、東、年代、諸江、渋谷、の皆さんです。



(撮影＝視聴覚部)

◆ 第7回ほくしん杯は笠市町優勝

第7回ほくしん杯ゲートボール大会は5月28日(日)8チーム45選手が参加して、午前8時から熱戦の火ぶたを切りました。結果は優勝笠市町、二位瓢箪町、三位彦三町の成績でした。優勝の笠市町チームのメンバーは、和布浦監督、早川(初)、大林、早川(ハ)、塩谷、の5名。A・Bブロック上位各3チームによる決勝トーナメントの成績は次のとおりです。

ほくしん	17		17		瓢箪町
塩屋町・中	9		11		彦三町
笠市町	13		8		千成クラブ
		優勝			
		笠市町			

(三位決定戦) 彦三町15—5ほくしん

◆ 緑と花のセミナー開講

今年もお待ちかねの家庭園芸教室「緑と花」のセミナーが6月12日(月)午後7時半からはじまりました。村井公民館長のあいさつがあり、石川花の会副会長の戸出実先生の第1回講義「寄せ植えつり鉢」を20名の方が熱心にきいていました。10月23日まで月2回開かれますので、ご参加下さい。

◆ 老人憩いの家主催県外一泊研修旅行

恒例のこの旅行は、ことしは8月21日、22日(月、火)の2日間で、信濃路は善光寺参詣、志賀高原、野尻湖俳人一茶の旧蹟、湯田中温泉で一泊、戸隠神社等の各所を訪ねます。デラックス観光バスで定員45名。男女年令の制限はなく(お子さん連れは不可)会費は18千円。詳細は7月中旬に回覧で御案内します。

◆ 越村吉子さんが厚生大臣特別表彰

昭和63年度の民生・児童委員に対して厚生大臣特別表彰伝達式が6月9日金沢市役所であり、越村吉子さん(彦三町2—6—17)が25年にわたるまじめな努力が認められ、江川市長より表彰状と記念品が贈られました。

◆ 中央地区公民館対抗ソフト大会に女子優勝

公民館対抗の中央ブロックソフトボール大会は6月18日(日)美大グラウンドで行なわれ、男子は1回戦瓢箪11—5長町、2回戦瓢箪0—11材木、の1勝1敗、女子は見事に気迫で優勝しました。雨中の熱戦ご苦労さまでした。女子の戦績は1回戦瓢箪8—2芳斉、2回戦瓢箪2—0材木(3回表雨のため中止)以上

訂正

館報6月号掲載で団体役員の婦人会長、吉岡尚子、公民館委員で山森博信、近藤三郎、健康推進員の川辺昭次、美化推進員の花野ナミ子とありましたのはいずれも、吉田尚子、小森博信、近藤三郎、川辺昭治、花野十三子の間違いでした。婦人学級の日程で5回目の時間は19時とありますが10時です。健康推進員で横安江町は小杉和子を抹消、畑愛子です。同じく記載もれは、彦三2・上、佃真紀子、彦三6、近藤外茂次でした。公民館委員で記載もれは、彦三4、寺西弘吉(総)、彦三5・上、吉田三夫(施)、です。以上おわびして訂正および追加させていただきます。

1989年

8月号

No.207

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部

特訓実って準優勝・瓢箪町消防分団

去る7月1日(土)平成元年度金沢市消防団連合検閲が行なわれ、市長観閲のもと約千名の団員が防火防災に誓いを新たに致しました。式場でポンプ操法大会、車輛、服装点検統合点での成績が発表され、見事準優勝の栄を勝ち取りました。永年敢闘賞に甘んじておりま

ことが今年こそはとの努力が実り、念願が果たされその喜び団員一同この上ありません。ちなみに操法員を紹介しますと指揮者、室崎慎一班長、一番員北輝夫団員、二番員利夫団員、三番員越村成司団員、四番員関員には鈴木次郎団員以上5名が活躍致しました。この賞に加え優良消防分団として、当分団に石川県消防協会会長表彰が、又個人では宮岸敬治副分団長に功労章がそれぞれ受与され、二重三重の喜びにひたり、一同今後も校下の皆様の御協力を御願ひしてより一層の精進、活躍を期して、皆様のご期待に応える所存であります。

あとになりましたが練習場として場所を提供していただきました横安江町商店街様から感謝し厚く御礼申し上げます。

(消防分団長・村井義明)



▲ (撮影=消防分団)

夜空をかけのぼる

七夕ファイヤー

7月7日(金)の七夕ファイヤーは、つゆの一服で好天に恵まれ、子供、大人合せて500人が集って小学校運動場で行なわれました。7時半から体育館で映画、「森の王様」、「しあわせの王子」を楽しんだ後、アメ玉を貰った子

供達が見守るなか、笹かざりに点火されると、ワッと上った歓声がこだまして、夜目にもあざやかな火柱が、さながら火の芸術となって天空のかなたへ、かき消えていきました。夏本番がもうそこまでやって来た夜でした。



▶ (撮影=母親クラブ)

民謡踊りの夕べは8月12・13日

公民館の夏のメインイベント「民謡踊りの夕べ」は、お盆前の8月12日(土)、13日(日)の両日、午後7時より小学校グラウンドで、にぎやかに行なわれます。今年は夏の夜の情緒をと、模擬店のポップコーン、綿菓子、串焼、アイスクリーム、他飲み物等もありますので夕涼みがてらご家族でご参加下さい。

※

尚ヤグラの組み立てと撤去は公民館委員のたくさんのお手が必要ですので、お忙しいこととは思いますが是非ご協力下さい。組み立ては10日(木)、撤去は14日(月)午後6時から行ないます。

さわやかフェスター ～夏の章～

中央地区公民館連絡協議会の主催で、早朝のすがすがしい兼六園を歩きながら親と子のふれあいのひとときを企画しました。さ、やかな想い出づくりにどうですか。申込は8月10日(木)公民館まで、チラシを回覧にします。

日時 8月20日(日)午前6時20分
集合場所 蓮池門口前(紺屋坂←→広坂の中間)

おどりの練習は8月8日(火)9日(水)午後7時半から文化会館2階ホールで。

◆ 瓢箪町雨の中熱戦の覇者

平成元年度上期ゲートボール大会は6月25日(日)午前8時半から11チーム63選手が参加して行なわれ、予選リーグの終り頃から降り出した雨もものかわ、A・Bブロック上位4チームで決勝トーナメントへと試合は進みました。しかし雨足がはげしくなりグラウンドの状態が試合続行不可能と判断されて、勝ち残った4チームの得失点差で優勝瓢箪町、2位彦三町、3位塩屋町中、4位笠市町と決まりました。尚優勝した瓢箪町チームのメンバーは水落、村田、中村、小西、宮岸、清水選手でした。

千成クラブ	12	優勝 瓢箪町	22	瓢箪町
彦三町	17		8	仲良し
児童館	11		14	ほくしん
笠市町	13		23	塩屋町中

◆ 瓢箪会、中央ブロックで優勝

第4回こづ杯争奪中央ブロックゲートボール大会は、7月17日さくら公園で6校下10チームが参加して行われ、瓢箪会が最高得失点差で初め優勝を飾った。

瓢箪会は緒戦で長町に21-8の大差で敗れたが、4戦全勝はなく、3勝1敗同士の得点争いとなり、完全試合(25点満点)を2回続けた瓢箪会が33点の得失点差で初優勝した。

2位は長町25点、3位長土堀梅17点だった。瓢友会は2勝2敗プラス2点の5位。瓢箪会は水落監督、中田、村田、島崎、新の5選手。

(瓢箪会・水落進)

◆ 日赤募金へのご協力を感謝します

今年も校下の日赤募金は皆様の暖かいご支援によって¥920,032円に達し、しかも早期完納でした。例年のこととは云へ皆様の善意とご理解のたまものと感謝致します。

◆ 盛永津弥さん死去

瓢箪町校下で最長寿者の盛永津弥さん(塩屋町下、101才)が7月7日なくなられました。2年前に白寿を超えた方とは思えない元気な生前の姿を知っている人々は、一様にびっくりして顔を曇らせていました。校下の何か知らほのぼのとした灯が一つ消え去った想をぬぐいさることが出来ません。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

◆ 中央地区バドミントン大会で優勝

中央地区公民館対抗バドミントン大会は7月9日(日)、中央小学校体育館で9チームが参加して行なわれ、瓢箪町チームが昨年の準優勝から他日を期しての努力研鑽の結果、見事本年は優勝を果しました。その栄誉や燦たり。

(予選リーグ) 瓢箪5-0長町

瓢箪5-0芳斉

(決勝トーナメント)

準決勝 瓢箪3-2味噌蔵

決勝 瓢箪3-2長土堀A

活躍されたメンバーは次の方々です。

〈男子〉 堀知章、藤陽介、梅木修、

中江一雄、尾山修一、舟橋靖夫

〈女子〉 奥村千香、槻直美、杉野美千代

村上美智代、酒井奈津子

◆ 交通安全運動にほほえみの朝

7月21日からの夏の交通安全県民運動を前に、瓢箪町小学校児童30人が、交通安全協会瓢箪支部、交通推進隊、東別院派出所、北陸信用金庫彦三町支店、それに小学校の先生達と一諸になって、校下の母親クラブの方の手作りの、イチゴのキーホルダー「命をちらすなご用心」の短冊をつけたものをドライバーに手渡して、交通安全のPRをしていました。



◀ (撮影) 視聴覚部

◆ 敬老会は9月9日

校下の敬老会は今年は9月9日(土)午後1時より小学校体育館で開催されます。

尚町会を通じて満75才以上の該当者調査を行ないますのでご協力をお願い致します。

◆ 町対抗ソフトボール大会異聞

9・16日共に、例の無い雨にたたられた、ソフトボール大会は大会役員関係者はもとより、手ぐすね引いて待っておられた選手の皆さんも片すかしで残念ですが今後の事業の日程上、本年度はとり止めとなりました。

1989年

9月号

No.208

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部

夏の夜のイベント

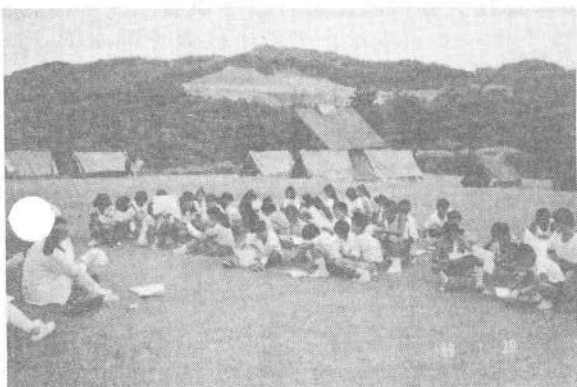
模擬店でにぎわった民謡踊りの夕べ



◀ (撮影) 視聴覚部

世の中のしきたりや、或は仕組みが次第に

夏 まっ盛りのサマーキャンプ



◀ (撮影) 児童館

児童館主催、母親クラブ後援のサマーキャンプは7月29・30日(土、日)の両日、例年の卯辰山の場所を変えて、今年は夕日寺健民自然園で行ないました。4～6年生の男女60名と付添いの役員20名とが一体となって、鮮やかなグリーン芝生のテントの設営から始めて、はんごうで炊いたライスカレーのあと、山形校長先生の指導で星の観測、役員が扮した火の神から皆の手にしたキャンドルに火が移ると、舞台は一転して神秘的な夏の夜のしじまになり、「遠き山に陽は落ちて」の合唱が見事なハーモニーとなって消えていきま

テンポを早め、大きなうねりとなって目まぐるしく動いて行く中で、今宵踊りのひと時だけは人の心のなごむ時であり、星移り年代る世のうつろいの中にあって、只一つ確かな心の豊かさを教えてくれる夕でありました。

なつかしい炭坑節、百万石音頭の流れに乗って、無心に踊る大人と子供の輪がそのまゝ、人の和となる盆踊りに一息入れてくれたのは今年始めて登場した模擬店でした。公民館委員と婦人会の素人の売子さんの愛嬌で、ポップコーン、綿菓子が飛ぶように売れ、婦人会民謡踊りの皆さんや、揃いのゆかたの北陸信用金庫社中の方々、鳴物担当の川辺、福本、中井さん等ものどをうるおしておられました。尚、多数の方々のご支援、ご協力に只々感謝している次第です。本当にありがとうございました。

した。それにしても団体生活の訓練の思い出の多い一泊キャンプでした。

◆ お祭り太鼓大会

児童館、少連共催のお祭り太鼓大会は9月14日(木)午後6時から昨年と同じく児童公園で行ないます。練習日は9月12・13日の両日午後7時から児童館で。

◆ しし舞大会は9月15日(祝)

安江八幡宮へ奉納舞のあと、校下全域で練習の成果を披露します。9月の練習日は6日から10日まで続きますが子供さん達身体に気をつけて下さい。

◆ 敬老会は小学校体育館で

社会福祉協議会・公民館共催の敬老会は9月9日(土)午後1時から小学校体育館で75才以上の方を招き、保育園児、婦人会民謡踊りグループ他の出演で賑やかに行なわれます。

◆ 日帰り名所めぐりバス旅行は富山方面へ

10月12日(木)午前8時電報局前を出発、福光、井波の瑞泉寺、こゝは400年前一向一揆の砦となったお寺でもあります。庄川温泉でゆっくり入浴食事、富山民俗村、長慶寺〔五百羅漢〕を廻り午後5時半金沢着のコース。会費は格安の4,000円、定員47名先着順です。公民館へ申込んで下さい。

◆「水と緑の金沢」事業実施

金沢市制百周年記念の事業の一環として主催町会連合会、協賛社会福祉協議会、少年連盟、公民館連合会によって、7月22日犀川と浅野川に錦鯉をそれぞれ600匹放流し、サルビアの花の種をつけた風船を飛ばしました。当校下からも町連会長中谷弘、他協賛団体の方10名が、浅野川梅の橋附近の河川敷緑地の会場で、水と緑の風格のある観光金沢を演出するこのセレモニーに参加しました。

◆ 市社会福祉大会で村井・吉村さん受賞

第35回金沢市社会福祉大会が8月11日(金)午後1時から観光会館で開かれた席上、12年の永きにわたって、校下の社会福祉活動に献身的な活躍をされてきた、村井義明、吉村武のお二人に江川大会長(市長)から表彰状が贈られました。

◆ 東さんら3人に市長感謝状

平成元年度の金沢市町会連合大会が8月22日(火)午後1時から市文化ホールで開かれました。その席上、東良秀、香村忠、福田孝三の三氏に江川市長より感謝状が贈られました。東良秀氏は象眼町下の町会長を7年、香村忠氏は彦三四番丁の町会長を6年、福田孝三氏は塩屋町下の町会長を6年務められ、校下の発展に寄与されました。

◆ 岡田哲也君 高校総体優勝(自転車)

8月に四国で開かれた高校総体の自転車競技ロードレースで金沢高校が初優勝を飾りましたがその3人のメンバー(土谷、岡田、竹田)の岡田哲也君(象眼町上)は小学校の頃仲よしスポーツ少年団でサッカーできたえた足で頑張りました。おめでとう。ちなみにお母さんはママさんソフトで頑張っています。

◆ 非行防止に夜間パトロール

瓢箪町校下防犯交通委員会(会長西川善作)が夏の防犯運動の一環として、子供さん達に楽しい夏休みをとの願いを込めて、金沢東署防犯課の協力のもと、7月31日から8月13日まで、少年非行防止の夜間パトロールを実施しました。

◆ 本のご寄贈ありがとうございました。

児童館に、北親会の山田幸雄様より「創作短編本」他27冊をいただきました。子供さん達の知識の向上に役立てたいと思います。紙上をお借りしましてお礼申し上げます。

(児童館)

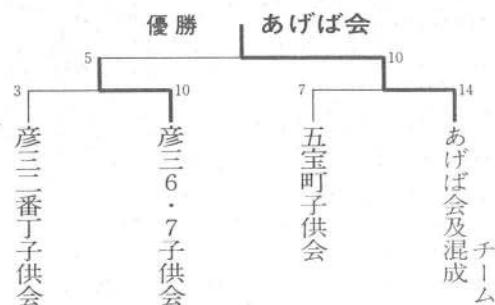
◆ さわやかフェスタ早朝の兼六園親子散歩

中央地区公民館連絡協議会が市制百周年の記念事業の一つとして企画したさわやかフェスタ～夏の章～は8月20日(日)午前6時30分兼六園は蓮池門前に、8校下の大人、子供、約300名が集まりました。5班に別かれて、講師の下郷稔氏(兼六園管理事務所長)他4名の方に案内されて、さわやかな夏の朝の天下の名園の風情を思い切り楽しみました。そして兼六園や、有名な辰巳用水にまつわる色々なことを勉強した朝でもありました。木もれ陽が曲水にきらめく8時過ぎ解散しました。



◆ 少年球技大会代表にあげば子供会

ソフトボール(少年)の校下代表を選ぶ予選大会が8月1日小学校で行なわれ、あげば子供会及び混成チームが優勝して代表に決まり、8月27日(日)28日(月)の市大会に出場します。予選結果はつぎの通り。



◆ 校下大運動会は10月1日(日)

第16回秋の校下大運動会は10月1日(日)、雨天中止の場合は8日(日)に行ないます。

午前中は学校主導、午後からは公民館主導で、一人でも多くの方の参加を得て楽しく、明るく盛大なものになりますよう御願いします。

1989年

10月号

No.209

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部



秋祭りに勇壮華麗な獅子舞

お祭り太鼓大会

9月14日(木)午後6時から児童館でお祭太鼓大会が32人の子供達の参加で開かれました。福本、酒井両先生の模範演技のあと、12日13日両日に練習した成果をこゝぞとばかり二人一組になって打ち鳴らすバチ捌きに、応援の大人たちがカメラを向けていました。全員に加賞、優秀11人に児童館よりノートと鉛筆が贈られました。

獅子舞にぎやかに

9月15日(祝)ハチマンさんの秋祭りに復活6年目の獅子舞が校下一円を廻って日頃の練習の成果を披露しました。8時に会館を出発、安江八幡宮社頭、石畳を踏み鳴らしての神事奉納の舞のあと町まわりに移り、小学1年生の可愛らしい中にもりりしい三ツ剣の演技や、シャンガーを振りかざしながらの太刀、棒ぶり、くさり鎌のきびきびした動きに、見物の皆さんのヤンヤの喝采を浴びていました。又今年はいなせな頭振りに、新進気鋭の若者も先輩にまじって頑張りました。東別院でのお昼の休憩の時、たまたま外人女性2名がよほど珍しかったと見え、子供達とバチで太鼓

をたゝき、カメラにおさまって、ちょっとしたほゝえましい国際親善的一幕もありました。もう打ち上げ寸前で雨になったものの午後4時すぎ、無事有終の美をかざりました。多くの方々から激励のこもったお祝いをいただきましたこと、又参加者全員のご協力に心から感謝致します。ありがとうございました。

◆ 11月3日(祝)～5日(日)文化祭

公民館主催の文化祭は11月3日(祝)から5日まで文化会館で開催します。ことしはチャリティーバザーを予定していますが、その折には供出していただく不用品のメ切は10月21日(土)午前中ですが公民館へ届けて下さい。5日午前10時から販売致します。3日間各教室の作品展があり、5日午前中もちつき大会、午後は演芸会、すし、やきとり、おでんなどの模擬店をひらきますのでよろしくご協力のほどお願いします。

◆ 町対抗バレーボール大会は11月3日(祝)

文化祭記念の校下町対抗バレーボール大会は11月3日(文化の日)。小学校体育館で開催しますのでふるってご参加下さい。尚組合せ抽せんを10月20日(金)午後7時半から文化会館で行ないますから代表者は出席して下さい。

◆ 心暖まる敬老会

校下の敬老会（社会福祉協議会主催、町会連合会、公民館、婦人会、民生協協賛）は9月9日(土)午後1時から小学校体育館に、75歳以上の該当者396名のうち127名の方が出席されて行なわれました。新社福会長の開会のことば、中谷町連会長、村井公民館長、吉田婦人会長のお祝いのことばのあと、公民館委員の宮坂清、母親クラブの島田晴美さんのお二人のウイットに富んだ名司会によりアトラクションが始まりました。保育園、児童館、小学1年生のほ、えましい遊戯や、民謡、大正琴の演奏、獅子舞い、民謡踊り等、盛りだくさんのプログラムを消化して時間のたつのも忘れたくらいで、来年も元気で参加を合言葉に幕を閉じた敬老会でした。尚会の始めに、西川善作防犯交通委員長より交通事情について注意を呼びかける話があり、母親クラブの手作りのイチゴのキーホルダー「いのちをちらすなご用心」と、事故防止反射テープがくばられました。



◆ あそびのチャンピオン大会

真夏の残暑が続いた8月23日、第4回石川県のあそびのチャンピオン大会が、50人の子供たちが参加して児童館で開かれました。この大会の目的は、自分の力の限界に挑戦する。チャレンジする根性を養う。仲間作りの輪を拡げる。ということの子供達の遊びの中に取り入れてて得させることにあります。例えば「豆つまみ」「指で裂いて何m」「いずれも一分間チャレンジし、「かえるの足あげ」「かかし」「ピンポン玉つき」「ピンポン玉のせ」は、いずれもつづけられる限界までチャレンジして各種目にアタックします。汗をしたたらせて認定基準に達した子供は20名でした。今年で4回目ですがこの行事も子供達の間で定着したようです。(児童館)

◆ 平成元年瓢箪町校下長寿者番付表

(東)					(西)				
氏名	年齢	町会	番付		氏名	年齢	町会		
竹内 タミ	97	彦三・7	横綱		小松 つよ	94	塩屋町上		
蚊谷 テル	93	彦三2下	大関		越野 ひな	93	彦三5中		
宮崎 はる	93	北親会	関脇		中崎 つる	92	岩根町西		
吉川 貞子	92	横安江町	小結		布谷 とめ	91	堀川間町		
多田 かね	91	彦三2上	前頭		荒谷みさを	91	堀川間町		
洲崎 豊吉	91	彦三・3	2		蚊戸 外	91	巴町		
中田美代子	91	彦三・3	3		山本幸一郎	90	岩根下1		
岡本太郎	90	塩屋町上	4		桶 初	90	塩屋町中		
伊藤 初枝	89	彦三5上	5		大谷 ミチ	89	彦三・7		
斉田 平次	89	横安江町	6		浦 きく	89	巴町		
水上 いと	89	彦三2下	7		沢井 初子	89	彦三・4		
保科 菊枝	89	塩屋町中	8		大友 外吉	88	彦三		
石田 真澄	88	南睦会	9		由村 かづ	88	南睦会		
向井 秀雄	88	塩屋町上	10		寺西 ハル	88	彦三・4		
長田 政子	88	象眼町上	11		中谷 トメ	88	五宝町上		
木村藤次郎	88	塩屋町中	12		川端甚右エ門	87	象眼町下		
東 もと	87	南睦会	13		河合 外枝	87	彦三・3		
宮村 小梅	87	彦三・3	14		朝倉美八重	87	彦三・4		
大友 菊枝	87	巴町	15		三香美泰定	87	五宝町上		

◆ 金沢市少年連盟球技大会

台風のため延期になっていたソフトボール大会が9月24日(日)駅西グラウンドで開かれ当校下代表チームも参加して2勝1敗の成績でした。

来年を期してより一層頑張ります。

あげば混成チーム 8—8 西南部
(ジャンケン勝)

あげば混成チーム 10—3 大浦

あげば混成チーム 2—4 米丸

◆ 下期ゲートボール大会は10月22日(日)

公民館・老人憩いの家共催の下期ゲートボール大会は10月22日(日)午前8時から小学校運動場で開催します。10月13日(金)午前10時から文化会館会議室で抽せんをします。チーム代表者は出席してください。

◆ 秋の想い

一年四季のうち秋程さまざまな言葉で古来表現される季節は無いかも知れません。身体の体調の整うとき、文学に、芸術に、そんな大それた言葉を使わなくとも、澄み切った青空の下で一家で野や山にでかけ、大地の息吹に触れる真昼の健康を、そして夜のとばりにすだく虫の音をきながら、青々とした月の光りに、人として物を想う心を教えて貰う秋こそ待たるる季節ではないでしょうか。

1989年

11月号

No. 210

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部

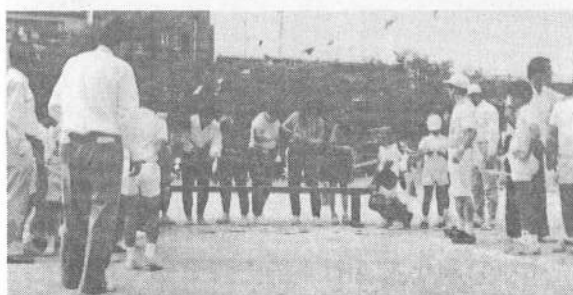
秋晴れの上天気の大運動会



小綱引き▲



町対抗リレー▲



つり競走▲



満水リレー▲

公民館と小学校共催の第16回大運動会は、10月1日(日)午前9時から盛大に行なわれました。例年にない不順な天候で空模様が心配されていましたが上々の天気、午前中は小学校主導、午後は公民館主導で順調に種目を消化しました。今年は公民館創立40周年に当り、風船に公民館のネーム入りの種をつけて飛ばしました。拍手と歓声のどよめきのうちに、青空に舞い上った色とりどりの風船がとても正観でした。楽しさと熱気のこもった町会対抗競技での優勝は彦三7番丁、2位彦三4番丁、3位は同点で、五宝町上、塩屋町下、岩根町下の3チーム、対抗リレーの成績は優勝五宝町中1、2位岩根町下1、3位塩屋町中、4位堀川間ノ町の各チームでした。



ムカデ競走▲

文化祭

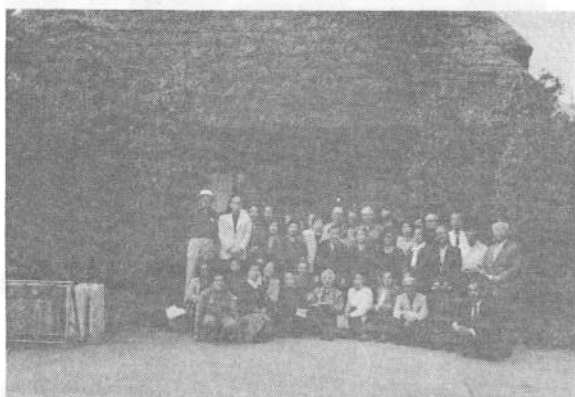
3日(祝) 午前10時記念式典、10時30分記念講演、0時30分皇風流お煎茶会、午後1時バレーボール大会

3日(祝)～5日(日) 作品展

5日(日) 午前9時もちつき大会、10時チャリティバザー、11時～午後3時模擬店、午後1時～3時芸能大会

◆日帰りバス研修

公民館主催の第7回日帰りバス研修は10月12日(木)、今年は富山方面へ出かけました。43名が参加して先ず福光の「棟方志功」記念館を皮切りに、京都、奈良を除いては日本で一番大きい木造伽藍であり、彫刻で余りにも有名な井波の瑞泉寺をお参りしてその歴史をさぐり、庄川の三楽園で心地よい一汗を流しての昼食は、程よく疲れをいやしてくれました。午後は富山民俗村と、長慶寺の五百羅漢像に散策と参拝を兼ね、ますずしの工場見学を最後に、秋深い越中路の歴史の里に、やわらかい陽ざしの影を踏みながら帰路についた実あるバス研修でした。



富山民俗村

◆市民記念植樹

市制百周年記念行事の一つとして企画された金沢市民こぞって参加の記念植樹が、10月8日(日)午前10時10分打ち上げられた花火を合図に全市一斉に行なわれました。当校下でもこの日、中谷弘町会連合会会長等が中心となって、「彦三緑地」で江川市長のメッセージが市の職員の方に読み上げられたあと、しだれ桜を植えました。そしてプランター10個にチューリップの球根が配ばられましたが、緑の「かなざわ」にふさわしい行事でした。

◆千代芳子さんの「くらしとお菓子」

婦人学級の一つとして企画された千代芳子さん(随筆家)の「くらしとお菓子」という演題の講演会が10月18日(木)文化会館2階ホールで開かれ70余名の参集があり盛況でした。ふだん余り気にもとめずに、せいぜい珍らしいお菓子等を食べた時位しか関心が無かったのに、耳を傾けているうちに少しずつ演題の意味がわかりかけて来たような気がしました。(花鳥風月の何たるかを理解する精神の貧困な故)秋の夜ながに味わいのある一夕でした。

◆県社福大会で高木さん受賞

平成元年度石川県社会福祉大会が10月24日(火)羽咋市文化会館で開かれましたが、席上高木外喜男さんが、多年にわたり社会福祉団体役職員として身を以って活躍されてきた努力に、石川県社会福祉協議会長より表彰状が贈られました。

◆楽しさ一杯の「いもほり」

第3回児童館のいもほりが、10月15日(日)児童、役員48名が参加して五郎島のいも畠で行なわれました。久しぶりの秋晴れの下、今年は夏の天候で成育のよかったこともあって、子供達は、ずっしりと手のひらに感じる大きないもをたくさん掘り出しては目を輝かせ、お互に見せ合って喜こんでいました。みんないもをおみやげに元気に帰りました。



児童館撮影

◆「民謡踊りの夕べ」「運動会」決算報告

・民謡踊り

(収入の部)

前年度繰越金	212,012
団体寄付金	82,000
個人寄付金	88,000
預金利子	7,398
模擬店純利益	1,932
合 計	391,342

(支出の部)

照明設備費	80,000
参加接待費	37,200
報 償 費	61,400
雑 費	1,310
次年度繰越金	211,371
合 計	391,342

・運 動 会

(収入の部)

前年度繰越金	92,568
広 告 料	342,000
助 成 金	225,000
寄 付 金	36,000

(支出の部)

賞 品 費	348,194
競技用品費	7,048
景 品 費	48,204
印 刷 費	64,890
接待昼食費	26,934
報 償 費	61,770
事務消耗品費	7,880

合 計 695,568

合 計 564,920

差引き残高130,648円このうち公民館委員研修費に80,000円、体育関係費に30,000円を充当。

1989年
12月号
No.211

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館
金沢市彦三町2丁目10-5
TEL 21-1476番
編集 公民館広報部



記念講演



記念式典



もちつき大会



チャリティーバザー



芸能大会

楽さ一杯第12回文化祭

公民館主催の第12回文化祭は11月3日(祝)から5日(日)午後3時まで文化会館を中心に開催され、延べ千人の人々が参加しました。3日午前10時から、今年は公民館創立40周年の記念式典が、校下各種団体の来賓、先輩各位のご出席を得、村井館長の格調の高い挨拶に始まり、特別功績者表彰として新野昌代さんが公民館ヘビデオデッキ1台を寄贈していただいたその江川市長からの感謝状が村井館長より伝達され又、永年勤続公民館活動功労者表彰として運営審議委員の清水外喜男氏他43名が、晴れの表彰を受けました。公民館が地域の生涯教育の拠点となっている今日、40年の歴史の重みをひしひしと感じ、ローマは一日にして成らずとか、ますます今後の公民館の使命を考えさせられた式典でした。引き続き此の記念と市制百周年の行事の一つとして、増田金一先生の記念講演があり、さすがマスキん話し方教室主宰、ユーモアと機智に富んだお話は会場一杯の聴衆者を笑いの渦に巻き込む楽しさでした。3日は皇風流煎茶席もあり、午後は町対抗バレー(成績は別記)、作品展は3日～5日、5日は午前中もちつき大会、チャリティーバザー、昼からの模擬店、午後からは呼びものの芸能大会があり、校下の皆さんのご好意の出品された品物がまたたく間に品切れになる出足のバザーでした。文化祭を大いに盛り上げてくださった皆さんに深く感謝致します。

1月3日(水)午前10時小学校校庭で校下消防団出初式



◀ 作品展



◀ しめやかに追悼法要

◆ みたま安かれと追悼法要

公民館創立40周年の今年、生前その尊い一生の大半を公民館の運営に奉ぜられ、今日の発展に大きな礎となられました初代館長、故川崎政雄さん他27名の諸霊の御功績をしのび、深みゆく秋の10月29日(日)恵光寺(堀川間ノ町)に於いて、各種団体長、町会長他関係者多数参列して、しめやかに追悼法要が営まれました。読経の流れる中、村井館長始め、御遺族参列者の焼香なさるその胸中に去来する想いは、追憶と悠遠な或る大きなものとの交錯だったかと拝察されました。茲に謹んで諸霊の御冥福をお祈り申し上げます。

◆ 母衣町が町対抗バレーで見事栄冠

文化祭記念の校下町対抗バレーボール大会は11月3日(祝)午後1時から7チームが参加して行なわれ、母衣町チームが見事栄冠を勝ち得ました。2位はあげば会、3位塩屋町下、彦三・七番丁チームでした。

塩屋町下	1	優勝 母衣町	2	あげば会
塩屋町中	0		0	堀川間町
母衣町	2		2	彦三七
			1	岩根東

◆ 下期ゲートボールは笠市町チームが優勝

校下の下期ゲートボール大会は10月22日(日)好天気に恵まれた秋晴の下、8チームが参加して熱戦を展開、結果は次の通りです。〈予

選リーグ〉(Aコート)瓢箪町16—9仲よし児童館12—10母親ク 児童館18—11仲よし瓢箪町23—6母親ク (Bコート)笠市町16—10千成ク 彦三町19—9公民館 彦三町25—8笠市町 公民館18—12千成ク。上位各3チーム決勝へ。〈決勝トーナメント〉(1回戦)瓢箪町25—9公民館 笠市町15—9彦三町(準決勝)瓢箪町22—7仲よし 笠市町21—12児童館 (3位戦)児童館18—13仲よし(優勝戦)笠市町16—12瓢箪町。優勝した笠市町チームのメンバーは和布浦監督・塩谷・中谷・大林・早川・岡村の各選手でした。

◆ 緑と花のセミナー閉級式

恒例の緑と花のセミナーは6月から毎月2回行なわれ、10月23日の最終講議で村井館長から「地域と家庭の密着した美化に役立ててください」とのねぎらいの言葉があり、ペコニアピータソンと紫式部の鉢植えが贈られました。

◆ 児童館の第3回ウォークラリー

児童館では第3回ウォークラリーを、秋晴の10月29日(日)に行ない、1年生から6年生37名が3～4人1組のチームを組み、安江町～母衣町方面を探索して問題を解き、一定時間内にゴールに入り得点を競うもので入賞は1位げんきチーム(清水里永子、大林てるみ、中田涼子)2位ピーターパンチーム(清水早苗、山嶋みさ、高桑かな子)3位おやさいチーム(前田千夏、志村香代子、柿原加代子、高村いづみ)でした。

◆ 少年連盟15名及び育成委員表彰

11月5日(日)長町研修館に於いて第33回全沢市子ども会大会が開催されました。その席上「小さな親切実践者表彰」で校下少年連盟の1年生2名、3年生3名、5年生6名、6年生8名の15名が(代表山崎せつ子さん)又永年育成委員として少連各事業に功績のあった、吉田辰男氏(岩根町西)が、金沢市少年連盟協議会の徳野俊夫会長より表彰を受けました。

◆ 1月3日は新年互礼会

町連主催の校下恒例の新年互礼会は、1月3日(水)午前11時から文化会館ホールで各種団体長や町会長、有志が出席して開きます。会費は1,500円で申込み締切りは12月21日。

《年末年始の休館お知らせ》

文化会館(公民館・児童館・老人憩いの家)は12月28日午後1時から1月3日まで休館します。ご了承下さい。

1990年

1月号

No. 212



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館広報部



年頭のごあいさつ



実りある年に

公民館長 村井 義明

明けましておめでとうございます。

皆様にはお揃いでお健やかに初春を迎えられましたことと存じ御慶び申し上げます。

旧年中も数多くの事業活動の展開がありましたが御支援、御協力のもとそれぞれ盛会裡に終らせていただき心より厚く御礼申し上げます。特に文化祭に於きましては、各教室の皆様を始め、又個人参加と数多くの作品を出展していただき実のあるものとなりました。又チャリティーバザーでは校下各町の皆様より数多くの品々を提供賜り又、お買上げいただき大盛況の中終了させていただき誠にありがとうございました。この善意をすべて共同募金に寄付し役立て貰いました。

折しも昨年は開館40周年という大きな節目の年に当り、物故者追悼法要、11月3日文化の日には記念式典を挙行し、ご参詣、お祝いとそれれ多くの方々にご列席を賜り、40年の重みをひしひしと感じさせられ、心改たまるものがありますますの発展を願うものであります。

多様化、高度化する社会に対応すべく事業内容においても大きく変化を求められますが人生80年、高齢化社会が急速にやって参りました。生甲斐を見出す生涯学習の必要、重要性が強く問われ皆様と共に研究し実践せなければなりません。昨年は昭和天皇の崩御、国、内外共に激動の1年でありましたが平成2年、元号の通り、本年こそは無事平穏な年でありますよう皆様のご健勝、ご多幸を祈念し新年のご挨拶と致します。



心のふれあいの年に

町会連合会長 中谷 弘

新年おめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、私達校下は彦三大橋の開通により急激な様変りをしてきました。ビルの乱立、交通量の増大、地元民と他方より来られた方々との交流等々、文明の探究とどまることを知らず、駅前、ムサシ地区は10年後はどのようになっているのでしょうか。これも時代の流れと言えそれまでです。だがしかし変って欲しくないのは人情であり、人の心です。家族、友人、近所と人と人のつながりは人類ある限り永遠です。都市化されて子供達が遊び場を失い、自然にたわむれ、ガキ大将を中心に大勢が集団としての行動要素を養って来た遊びと、家の中でファミコンで一人でいる姿をくらべると何かやり切れぬ気がしてなりません。男性は男らしく、女性は女らしく、子供は子供らしく、強く、やさしく、あかるく、そしてそれぞれが相手に対して思いやりの心をもって、すばらしい年の平成2年でありたいと思っております。校下の運営、発展向上に皆様のご協力に心から感謝申し上げ新年のご挨拶と致します。

健全育成活動の強化を

児童館長 小原 英一

校下の皆様、明けましておめでとうございます。新春を迎えるに当り皆様の御清福と御繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年は重要な行事例えばサマーキャンプ等に遊びを入れた巾の広い内容とすべく心掛けてきました。また多くの児童が児童館を拠点に仲間作りの輪が広がるよう文化活動にも重点を置き運営してきましたが、まだ充分とは言えません。

本年の課題としては児童館に集まる児童全員が集団の中での遊びが楽しくおもしろいものとなるよう導くこと、友達と仲良く遊べる心豊かな子に育てるためにも健全育成活動を強化したいと考えています。今年も皆様方の御発展をお祈りするとともに児童館運営に御協力下さるようお願いいたします。

平成二年を迎えて

老人憩いの家室長 清水外喜男

皆様明けましておめでとうございます。平成二年の意義ある年にあたり、二十一世紀への展望の年かと考えられます。先帝昭和天皇はご在位最長不倒波瀾万丈のご生涯のうちに崩御致され、私も又明治に生を享け大正、昭和、平成と四代に生き人生の波高き経験と体験で80年の齢を重ねました。思えば過去が走馬燈の如く去来します。昭和57年、三館併合（公民館、児童館、老人憩いの家）の瓢箪文化会館が建設されましたが、私もそのお手伝いにつけずり廻ったことも今は懐かしい思い出です。老人憩いの家の室長として8年間、8回の県外旅行を重ね、古きを探ねて新らしきを知ろうと文化の伝承に皆様共々に努めて来ました。又老人全部が楽しむゲートボールを通じ、年2回公民館と共催で競技大会を実施し、お互の親睦と連帯感を盛り上げる事が出来た事は生涯忘れ得ません。今秋には、新帝御即位の大礼があるやにきき及んでいます。新らしい革袋に新らしい入物が必要です。飲めども、汲めども尽きぬ老人憩いの家も本年は室長を気鋭の新人と交代し、今後の発展を望む事切なるものです。本年も皆様の後より余生が続く限り、恵ぐまれた校下、豊かなまちづくりに努める所存でございます。皆様の益々のご繁栄とご健勝を祈念申し上げて新年のご挨拶と致します。ありがとうございました。

和 と 輪

社会福祉協議会長 新 幸造

平成2年の新春を皆様にはご健勝で迎えられ誠におめでとうございます。

昨年は年初に昭和天皇の崩御で国民は悲しみの中での新年でした。心からご冥福をお祈り申し上げます。さて平素は社会福祉に暖かいご理解とご協力を賜りありがとうございます。人は幸を願いながら日常の生活に努力しておりますが、色々とその人の家庭の環境に於いても左右されたり、社会の変動等によって実力が発揮さ

れずに終る事など実にさまざまです。

今や人生80年時代と言われ、益々高齢化社会になって参りますが国に於いても如何にしてこれからの福祉の対応をと苦慮しており、一部消費税にて之が充当を図るとかで審議されています。何れにしても今後の生活設計で高齢者は健康に留意して少しでも社会に負担をかけぬよう、自活に努めなければなりません。例えば国民年金や医療費などは、60才未満の方々からの負担によって成り立っている事等を忘れてはなりません。

老人はよく今の若い人は苦勞を知らないと言いますが、それは戦中、戦後の悲惨な時代を体験した人達が当時を振り返り現代と比較しての言葉だろうと思います。今や我が国は世界（長寿国であり経済面でも世界の優位で国民として当然この継続をいつまでもと願っているわけですが、己の心に甘えがあってはならないので、自らの努力が肝要かと思ひます。幸せの根源は先ず家庭から始まり、近隣との和を広め、その和が校下の大きな輪となる事を願っております。本年も皆様には幸いで良い年でありますよう祈念して年頭のご挨拶と致します。

限りなき前進

小学校長 山形喜一郎

新年明けましておめでとうございます。

校下の皆様にはお健やかに初春をお迎えのことと存じます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

旧年中は、校下の皆様の多大なご尽力ご協力によりまして、本校の教育活動が順調、効果的に運営できましたことを、心より感謝申し上げます。

特に、昨年10月13日の公開発表会には、全国各地から沢山の先生方の参加をいただき、大きな成果を上げることが出来ました。

この研究発表会も、今年度で26回を数え、26年間の永きにわたり、本校の教育を推進させて参りました。これもひとえに校下の皆様のおかげ、ご協力、ご援助のたまものと、深く感謝致しております。

本当にありがとうございました。

今後も一層本校教育の前進を図っていく覚悟でございますので、何卒宜しくお願い致します。

最後になりましたが、今年も皆様のご健勝、ご発展を心からお祈りし、年頭のご挨拶と致します。

ご成人おめでとう

瓢箪町校下の成人式は、例年の通り1月15日(月)の成人の日、午前9時から受付、10時から文化会館2階ホールで行ないます。とし成人式を迎えるのは昭和44年4月2日から翌45年4月1日までに生まれた人で、男子36名、女子33名、計69名の皆さんです。ご成人おめでとう。成人

式は公民館と町会連合会の共催で行なわれ、お祝いの式辞、激励の言葉、記念品が贈られ、成人男女代表が「誓いの言葉」を述べます。式後、記念撮影や恩師、来賓を囲む簡単なパーティがあり、正午すぎ散会の予定です。該当者には案内状が届きますので、当日持参してください。

成人式該当者

町会名	氏名	住所	町会名	氏名	住所
衣町	久由紀子	尾張町2丁目16-26	象眼町上	畑山真理子	" 18-25
"	水上真由美	彦三町1丁目8-25	"	中野美恵子	" 18-25
"	杉本 季久	" 1丁目9-77	"	菊沢祐美子	" 18-25
"	小谷 孝	" 1丁目9-65	"	村井まゆみ	" 18-25
南睦会	金子 啓太	" 1丁目8-16	象眼町下	津田 和定	笠市町4-10
"	小村 良弘	" 1丁目7-29	笠市町	野尻 正弘	" 10-5
"	藤村 雅代	" 1丁目8-7	堀川間ノ町	四辻 裕文	" 15-37
"	高橋まゆみ	" 1丁目9-53	古餌指町	梅田 勝	" 10-19
北親会	西村 孝史	" 1丁目12-6	"	橋田 久則	" 15-4
"	吉田 晴子	" 1丁目9-23	五宝町上	北 昌子	瓢箪町1-7
"	徳光 里美	瓢箪町25-29	"	佐野 暁美	" 21-3
彦三二番丁上	田中 紀子	彦三町1丁目13-2	"	島永幸之助	" 1-2
"	佃 敦史	" 1丁目6-32	五宝町中1	細川 尊康	安江町17-24
彦三二番丁下	東 聡	" 1丁目14-15	五宝町下	朝尾 純一	笠市町11-18
彦三三番丁	福山 誠也	" 1丁目6-12	"	横山 洋子	" 11-14
"	川端 徹	" 1丁目5-26	塩屋町上	越野 有子	瓢箪町14-33
彦三四番丁	木下 優子	" 1丁目4-36	"	木戸 淳子	" 23-8
"	伊崎 武敏	尾張町2丁目6-9	塩屋町中	大久保 彰	" 15-8
"	寺西 弘行	彦三町1丁目5-37	"	横川 宗弘	" 15-5
彦三五番丁上	野村 京子	" 1丁目3-3	"	秋野 寿子	" 20-18
"	中栄 康博	" 1丁目3-26	岩根町東	山本 英樹	" 9-31
彦三五番丁中	福田 誠	" 2丁目12-17	"	升田 建	" 9-31
"	綿谷 隆	" 1丁目16-18	岩根町西	得能 隆志	" 12-39
"	山本 勲	" 1丁目16-2	"	砺波 正彦	" 12-16
彦三五番丁下	宇野 品子	瓢箪町23-17	岩根町下1	泉 雄吉	" 17-9
"	村上 京子	" 22-17	"	村上 公英	" 11-7
彦三六番丁	本 新士	彦三町2丁目11-25	"	井川菜穂子	" 17-17
"	近藤 茂樹	" 2丁目10-20	あげば会	山本 和美	" 8-18
"	岡村 幸江	" 2丁目10-18	"	門 幸広	" 8-25
"	伊東 清美	瓢箪町3-11	校下外	池田 隆典	安江町1-1
彦三七番丁	安江 香織	彦三町2丁目1-38	"	黒田 仁	菊川1丁目20-12
横安江町	舞谷 吉美	安江町3-13	"	村田 佳子	直江町へ43-2
"	乙丸 久子	" 4-10	"	砂山由美乃	浅野本町1-15-23
"	前田 淳子	安江町12-37	"	野口 理恵	長土堀2丁目17-20
象眼町上	永崎 薫	" 18-24			

防犯交通安全委員會 街頭交通安全推進隊長 婦人會長 少年連盟育成委員長 遺族會長 母子寡婦會長 東部鶴亀會長 南部鶴亀會長 西部鶴亀會長	西福吉 吉本 橫宮 三宮	川岡田村多山岸森本	善重尚 常富 貞俊 榮	作勝子 武男子 治一 松
--	-----------------------	-----------	----------------------	-----------------------

1990年
2月号
No.213

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館
金沢市彦三町2丁目10-5
TEL 21-1476番
編集 公民館広報部

大きな喜びと新たな決意の成人式



▲ 横川宗弘君



▲ 藤村雅代さん



▲ 泉 雄吉君



◀ 楽しいパーティ風景

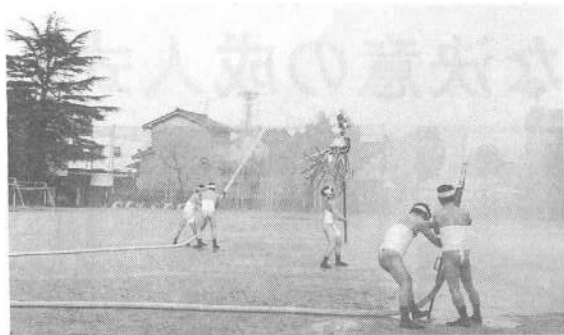
校下の成人式は、1月15日(祝)午前10時から文化会館ホールで盛大に開かれました。校下の成人式該当者は男子36人、女子33人の計69人ですがうち男子24人、女子24人の48人と来賓20余名が出席しました。好天に恵まれ、若者達のはつらつとした晴れ姿は一層際立って、たのもしさ一杯の“はたち”の喜びでした。村井公民館長の式辞、市長代理若林悟氏、町連会長中谷弘氏の祝辞と記念品の贈呈、来賓の山形小学校長、恩師の小倉先生のお祝いの

言葉と続いて、成人代表の横川宗弘君と藤村雅代さんが「誓いのことば」を朗読し、泉雄吉君の提案で「交通安全、青少年の非行防止明正選挙」の宣言を成人全員で決議した後、記念撮影、パーティがあり、笑顔又笑顔の若者達の歓談は正しく青春真っ只中、それは幸多き未来の門出の宴でした。正午すぎ散会しましたが、お世話下さった役員の皆様ありがとうございました。(写真撮影 広報部)

2月の歩こう会は4日(日)午前7時集合、静明寺へ。(材木町)

◆ 勇壮な出初式

瓢箪町校下の消防分団出初式は、1月3日午前10時から小学校運動場で行なわれ、勇壮な裸放水と、いなせな室崎慎一団員のはしご登りの妙技は、寒風について伝統の加賀とびの意気そのものでした。そして参列者一同心から校下一年の無事息災を祈りました。



◆ 岩倉さんら32名に日赤特別社員章

日赤募金が累計3万円と1万円に達した人に贈られる日赤特別社員章（金、銀バッジ、表札、証書）がつぎのかたがたに贈られました。金バッジは、岩倉泰夫（北親会）銀バッジは蔵満寿子（母衣町）松井良憲（北親会）田村実則（北親会）正田喜一郎（彦三2上）加藤隆久（彦三2下）和田洋明（彦三5上）佐賀村義則（彦三5下）高木外喜男（彦三6）近藤外茂次（彦三6）新幸造（彦三6）竹田顕二（彦三7）高島健（巴町）松村光雄（巴町）浦善雄（巴町）永井作次郎（象眼下）芝垣宏子（象眼上）富田外吉（象眼上）中村重夫（象眼上）諸江敏夫（笠市町）四辻和夫（堀川間ノ町）中村重夫（五宝上）佐野正賢（五宝上）八田実（五宝下）矢尾富太郎（塩屋上）福崎栄治（塩屋上）表信太郎（塩屋上）福田孝三（塩屋下）元良一（岩根下1）客野義雄（岩根下1）小西章（岩根下1）松本三郎（岩根西）以上です。

◆ 歳末助けあい募金に39万円

校下の民生児童委員協議会が行なった歳末助けあい募金は皆様の暖かいご協力により、397,200円集まりましたので、次の通りに配分させていただきました。

生活保護世帯（18世帯）	72,000円
準生活保護世帯（4世帯）	40,000円
準生活保護1人暮らし老人（6人）	30,000円
準生活保護ねたきり長期入院者（4人）	32,000円
居宅ねたきり看護者（12人）	60,000円
教育扶助生徒（12人）	80,000円
決算書印刷代	7,000円
社会福祉協議会へ	76,200円

◆ 校下の発展を願う新年互礼会

町連主催の新年互礼会は1月3日午前11時から各種団体長、町会長、40余名が出席して文化会館ホールで行なわれました。中谷町連会長が主催者を代表して、校下の発展と親睦を祈念しての挨拶で、年の始めの盃を交わしました。

◆ 2年ぶりの旗源平で彦三7番丁が優勝

少年連盟主催の町対抗の旗源平大会は、都合により去年は実施しませんでした。今年は2年ぶりで1月7日(日)午前10時から文化会館2階ホールで行なわれました。参加チームは、彦三5番丁上A、同B、彦三6番丁、彦三7番丁、古餌指町、塩屋町上、岩根町下1の7チームでした。旗源平独特のサイコロの目の読み方にもお正月の気分が一杯で元気な子供たちの成績は次のとおりです。

優勝	彦三7番丁チーム
準優勝	古餌指町チーム
第3位	彦三5番丁上Bチーム 以上。

◆ ケーキ作りとクリスマス会

12月18日(月)午後3時から児童館主催、母親クラブ共催のクリスマスケーキ作りに40人が参加して、生クリーム、いちご、キュイを思い思いに飾り付け大事そうに持ち帰りました。24日(日)午後1時からクリスマス会があり、金大児童文化部の演出の「よだかの星」「サンタクロースがやって来た」の劇を見たりした75人の子どもたちは、キャンドルサービスにサンタからのプレゼントを貰って大喜びでした。

少年連盟主催の「立志式」は2月25日(日)午前10時から文化会館2階ホールで。

1990年

3月号

No.214

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

編集 公民館公報部

'90年代の自覚

1990年。いよいよ'90年代の幕がひらかれました。昨年「平らかにして成る」と、もっぱら平和な日本を、そして世界の国々もそうであってほしいとの願いを込めての改元であっわけです。

しかもこの'90年代は世界中で一つの「節目」に当たる時期で、単なる数字の上でいうのではなく、それは正にやがて到達する21世紀の未来の一番近い時点に立ったということであらうと思います。

折しも東欧の社会主義諸国では、従来の政治体制を打ち破って、必死の思いで立ち上った人々のすさまじいエネルギーが、このアジアまで音を立てて伝わってくる地球の胎動があり、南アでの悪名高い「アパルトヘイト」もいずれは是正されるべきものとなって来ています。つまりもう10年先の新しい世紀へ入ってからではなく、輝かしい将来に真の平和と繁栄



の舞台に立ちたいとの願いが、今この地ならしの形となって現われているのかもしれませんが。

ならば今、経済大国といわれ、世界で一番自由な日本という国に住まいする私達は、当然それに見合う努力と、叡智を傾けて掴んだ幸せであらうけれども、今一度謙虚に自分を見つめ直し、豊であればこそ尚更己を律して、自由先進国の一員として、この'90年代にたゆみのない足跡を大地に刻ぎんで、新しい世紀の担い手になりたいものと念願するものです。

真心の手作りプレゼント



▲手作り講習会

校下社会福祉協議会では、2月22日(木)午後1時、文化会館和室で、福祉活動推進員25名の方が参加して、新幸造社福会長の挨拶があり、独り暮らしや、ねたきりのお年寄りに、布製の手提げ袋と、花びんかざりを自分達の手で、あれやこれやと工夫を凝らしたものを贈ろうと、民生委員の方を中心とした方々の手作り講習会がありました。これは先に委員の方が、袋とか、花びんの作り方のマニュアルを講習で会得されたものを、当日奉仕の方々に伝授してその共同作業の結果を、後日各自が製品にしてプレゼントする段取りです。25名の皆さんの巧みなハサミ使や、手さばきの指の先にこもった真心はきっとお年寄に喜んで貰える筈で、何かしらすすがすがしい心のうるおいを感じさせられた講習会でした。

◆元気にしし舞い初げいこ

平成2年のしし舞いけいこはじめは、1月21日(日)午前11時から文化会館で棒ふり24人、父兄役員24人が参加して、かけ声も勇ましく1時間程みっちり基本練習をしたあと、お母さん達の作ったぜんざいを、皆んなでおいしそうにたいらげ、おみやげのみかんやおすしを手にしなが、たのもし笑顔で今年も頑張ろうと話合っていました。毎月第1金曜午後7時から練習です。



▲かけ声も勇ましく

◆公民館大会で吉村さんらに感謝状

平成元年度の金沢市公民館大会は2月25日(日)午後1時から県婦人会館で開かれましたが、席上瓢箪町公民館からつぎの6氏が、市公民館連合会長から感謝状を受けました。

◎勤続15年＝吉村武氏(彦三7番丁、運営審議委員) ◎勤続10年＝小原英一氏(彦三6番丁、副館長) 新幸造氏(彦三6番丁、運営審議委員) 越村勉氏(五宝町中2、総務部長) 寺垣三和子さん(北観会、前運営審議委員) 山崎かほるさん(五宝町中2、公民館委員)

◆瓢栄会4年ぶり2度目の栄冠

金沢中央地区6校下の平成2年新春を祝う第5回松本杯争奪室内ゲートボール大会は、1月25、26両日駅西むつみ体育館で8チームが参加して行なわれ、瓢栄会が第1回に続いて4年ぶり2度目の優勝を飾った。

25日の予選リーグで強敵芳斉クラブ、長土堀梅チームに快勝した瓢栄会は、26日の決勝リーグ1位のシードをつかみ、松ヶ枝松寿会、長町クラブを連破して再び芳斉クラブと決勝を戦い、19-9で優勝した。メンバーは水落、中田、新、島崎、村田の5選手。

なお瓢友会は1勝1敗で決勝リーグに進み長町クラブに18-9で涙をのんだ。

(瓢栄会 水落進)

◆新春かるた大会の熱戦

児童館主催の新春かるた大会は1月21日(日)午前9時半より、45名が参加して、1、2年は「いろはかるた」3～6年は「百人一首」で熱戦をくりひろげた結果、次の人たちが入賞しました。

1・2年の部…優勝 藤田那美 2位 竹内 芳
3位 諸江美奈
3・4年の部…優勝 畔柳由加 2位 福光 毅
3位 中田藍子
5・6年の部…優勝 高橋沙知 2位 安江里香
3位 布川哲嗣



▲(撮影＝児童館)

◆児童館で豆まき大会

児童館恒例の節分豆まきは、2月3日(土)午後2時から児童約30人が、手作り教室で作った赤、青の鬼の面をかぶって参加しました。

小原館長扮する年男が、豆とキャンディ「福は内、鬼は外」とまくと、子供達は歓声をあげて、とびつくようにしてひろったのを、あとで仲よく分けてもらって、うれしさ一杯の笑顔でもち帰りました。

◆本のご寄贈ありがとうございました

児童館に笠市町の深田外茂次様より「エリア学習辞典全科」他9巻をいただきました。

子供さん達の学力増進に役立てたいと思います。紙上をお借りしてお礼を申し上げます。

◆歩こう会、兼六園梅林へ

ひさご歩こう会3月の行事は、3月18日(日)午前7時文化会館前に集合して、早春の兼六園の梅林を散策、紅梅、白梅を愛でながら、天下の名園の風情を楽しむ集いにします。